

西多摩医師会報

第 69 号 昭和 53 年 6 月



神代橋の日暮れ（多摩川） 青梅 近藤 肇

目 次

休日準夜時間帯診療について……………宮川栄次… 2	保険部だより……………11
文芸欄	談話室
「なんば見とるとか!!」……………上田登代一… 3	ヘレンさんが好きになった……………堤 次雄…12
BOOT……………松本正規… 4	ニュース
畏友……………W. O. 生… 5	宮地先生遂に剣道八段位をとる…松原貞一…13
臨時総会報告……………6	医師会日誌……………14
理事会報告……………8	第 5 回西医ゴルフ研修会
臨時理事会報告……………10	兼第 4 回狛江医師会対抗戦……………14
近藤（肇）先生への回答……………11	あとがき……………15

休日準夜時間帯診療について

宮川 栄次

昭和53年10月から、区市町村単位に、休日準夜帯の診療(午後5時より午後10時まで)を実施すべく、都医師会は各地区医師会に依頼しています。この事について、もう少し詳しく説明してみたいと思います。すでに、休日昼間の診療は、青梅・羽村・福生等に於て実施されています。準夜帯の診療は、休日昼間が午後10時まで延長されたものと理解してよろしいでしょう。従って、各市町村によって、輪番制か固定方式か決める必要があります、或いは、小さい町村の場合には、2~3町村に一診療所を決められるのも良いと思います。又その前に、休日準夜診療が果たして必要かどうかの問題があると思います。都医師会の意向は、これをしないで済むものならしない方が良いに決まっているが、近い将来に医師急増となり、救急医療が社会党の目ざす国営の方向に進む恐れがある以上、積極的に、地域医療の組織の中に参加する姿勢を見せる方が良いのではないかと。大阪の二の舞はしたくない、ということです。ですから、誰もが休んでいる休日の夜に診療所にしられるのは嫌でありましょうが、誰かがその任に当たらなければ、何時かきつと患者から苦情がくると思います。平日の夜間でも、誰かが急患を診てくれるから、ある程度診療を断わっても問題が起こっていないのでしょう。この様に、夜間の診療は休日平日を問わず、医師の使命感によって、現在までさして問題なく経過しているのが現状です。しかしこの状態が続くと、何時か破綻が起こるかもしれないと案じられています。「夜間は、救急医療機関で間に合うではないか」という方もいるでしょうが、西多摩の救急医療機関網では、とても無理なことです。会員の方々に、もっと真剣に考えて頂きたい問題でもあります。私は、日頃救急医療の問題点は時間帯にあると思っています。夜間といっても、12時頃までは起きていられる医師は多いので、案内需要と供給のバランスはとれているのですが、夜半より朝7時頃までの時間帯は睡眠の時間帯でもあり、西多摩一円が無医村の状態になることが

あるのです。この時間帯になると、西多摩に限らず、三多摩の広域にわたって医療の需給のアンバランスが起これ、救急隊は大部苦勞されている様です。この問題を、早急に解決する必要があるわけですが、難しいことではあります。この事を考えますと、休日準夜帯、4~5時間の診療に協力することは、それ程翌日の診療に影響することもないでしょうし、東京都の医療対策に協力するという、名と実をとる意味でも有意義なことでありましょう。会員各位の前向きな御検討を期待致します。何れ、会長より、休日医療委員会にこの問題について諮問されることと思いますが、それと同時に、各市町村医師会でもこの問題にどの様に対処されるか、御検討して頂きたいと存じます。尚、過日ブロック会で配布しましたものを、参考までに再録させていただきます。

東京都に於ける休日診療の組織化は、まず昭和48年7月に開始された休日昼間診療を筆頭に、51年4月に救命センター(武蔵野日赤、日医大附属病院、東邦大等)、51年10月眼科休日診療、52年1月の休日夜間診療、同年耳鼻科休日診療、脳神経外科救急診療に至るまで実施にうつされ、今日に至っています。これらの休日診療は、東京都衛生局と都医師会、各特別区、又は市町村と各地区医師会の協力により実施されています。ここで、ちょっと説明しなければならぬことは、救急と急病の区別のことですが、東京都医師会では、救急は緊急を要する患者で、本来救急告示医療機関の守備範囲のものを言い、急病とはその過半数が内科・小児科で、発熱・腹痛・喘息等を指しています。但し深夜の場合には、たとえ軽易な急病でも、交通機関の不便、地域の助け合いの欠除などより医療を求める条件から、社会的救急とみなしています。53年1月より実施しています休日夜間診療は、午後5時より翌朝9時まで、救急告示医療機関を中心に、一次・二次・専門の当番病院を設定して救急医療を行っています、休日昼間の

医療については、救急と急病の守備範囲に従って当番医療機関が配置されているにもかかわらず、休日夜間は制度的には救急・急病をあわせて、休日夜間救急医療網にゆだねる形になっています。そこで、比較的医療需要の集中する休日準夜の急病医療だけでも、一般会員の協力による組織的対応をはかり、救急告示医療機関の負担軽減をはかると同時に、休日の医療供給を充実させ、一般医療機関にも充分の休日の休養をしてもらう為にも、今回の休日準夜の急病診療を実施しようということになったわけです。具体的には、東京都衛生局が昭和53年10月実施をめどに、すでに予算を設定し（一医療機関に21,700円を補助金として支給する）、できるだけ医師会員のコンセンサスを得てからスタートしたいという意向の様です。この制度は地域住民のニーズに応じて施行すべきことは言うまでもありません。実施の形態としては、自治体に診療施設を設置させ医師会が運営する固定方式と、会員施設の輪番制による方法があります。それぞれに長所・短所はありますが、いずれにし

ても、医師会内部の情況、地域の事情に適したものを選択すればよいわけです。診療時間は、休・祝日の午後5時より10時までとなっていますが、実際には準備・整理の為の時間を考慮すれば、午後7時頃から診療することになる可能性はあります。診療内容は、主として内科・小児科の急病で、主治医にかかるまでの応急治療とし、原則として往診は行わないことになっています。後方病院として、休日夜間救急医療機関が担当することになります。委託料は、都からの補助金では不十分であり、各市町村の協力が必要なことは申すまでもありません。尚、本事業の遂行に伴う医事紛争の処理、財政、及び事務手続等に関する諸問題は、自治体が責任をもつものとする規定されています。

以上、休日診療の組織化について、特に準夜時間帯の急病対策について、都医師会地域医療推進委員会の答申を参考にしながら、4月12日に開かれた同委員会の報告事項を付加して述べた次第です。

文 芸 欄

「なんば見とるとか!!」

上 田 登 代 一

人間馬齢を重ねて60近くにもなる矢鱈と杵い過去の出来事が鮮烈に脳裡に浮かんで来るもの様です。「死」とは未知の未来に向かって存在するのでは無くて過去に戻って存在することだと誰かが云ってましたが、昔が無性に懐かしいなんてのは余生もそう永くは無いと云うことになるのでしょうか。もの悲しい憂鬱なことではあります。その様なわけで今から書きますことは昭和21年と云う大変古いお話で恐縮です。所は九州博多、時は晩春、教室の或る祝賀の宴が昼過ぎから開かれました。飲物はグラム染色用無水酒精を原料にした自家製酒が主でした。酩酊後帰路に着くべく一人医学部構内を歩いて居たら、運良く大学食堂の賄場の戸がキチンと閉まって居ないではありませんか。ピンクレディー歌うところの「或る時真面目な医学生」もつい盗っ人に変じて何か恰好の獲物でもと闖入、当時貴重品だった鶏卵を4個許り

盗んで、偕て何か面白い事に出逢いそうなふてぶてしい期待はいつしかその内確信に変わり、家路とは逆にチンチン電車で博多駅に出たのでした。停留所で降りて薄暗くなった周囲を眺めてますと人の群れの中に一寸可愛い女乞食が居るではありませんか。元来博多は他の城下町と同様上品な美人の多いところ。黒田藩の士族の血を引いてるのでしょうか将又筑前豪商の末裔の所為でしょうか薬院にあるミッションスクールの福岡女学院の女学生にせよ柳町の博多芸妓にせよ中々どうして魅力的です。この女乞食も何となく気品が失われてません。当時の日本人の大半が食うや食わずの生活を強いられて居たのですから皆浮浪者と五十歩百歩だったわけです。従って彼女・彼女等に対しても昨今と違って親和感があったものです。何しろ戦前戦中の価値観が崩潰し社会構造の逆転と云う精神体験を経て来た許りでしたから。偕て一目

惚れた私はそっと彼女に近付き、此の辺の要領は戦後一寸貨物船の船医をしてたのでその時の船員仲間に感化されてたので、吾々ら堂に入った仕事で言葉巧みに友達となり、早速^放の雞卵をモンベのポケットに入れてやりました。するとそこはそれ魚心に水心と云いますか以心伝心と云いますか「あたいの後について来テ」てなことになって舌を舐め舐め(田中浩哉先生が良くやりますネ)胸をときめかせ乍ら従って行きますと2分位で、とある古びた寺の境内に着きました。本堂の縁の下のコンクリートの上が彼女の棲家でした。そこで弁慶少しも慌てず、間もなく筵の上で厳肅な祭典が繰り掛けられた次第は御想像の通りであります。好事魔多しとか。やがて「豊饒の海」に溺れること数分(?)後何やら私の背中にヤケに鋭い冷たい視線を本能的に感じ振り返って見ると驚いたことには極視近距離に乳呑児を抱えた貧相な中年の男の乞食がいつの間にか立ちすくんで、それはそれは熱っぽく喰い入る様な眼でこちらを覗き込んでるではありませんか。きっと先刻のお祭りの一部始終を見てたに違いありません。大体斯う云う他人様の秘事を覗き視するなんてのは一番悪趣味と云うものです。そこで私はもう二度と奴がこの様な破廉恥な行為を仕出かさないう様に、やっと当時覚えた博多弁で大声で怒鳴ってやりました。「なんば見るとか!!」

すると男は心中の充足感とは裏腹にすごすごと暗闇の中へ消えて行くではありませんか。只で見やがって、口惜しい限りでした。

それから数日経った或る朝、間借りしてた産婆の二階で勉強中の私の耳に階下の庭先で井戸端会議を開いている近所の女房達の明るい陽気な話し声が聞こえて来ました。その内「ネェネェ、うちの人ったらネェ大変だったのヨッ。鼠から^{うっ}感染ったんですって。研究室って不潔ネェー。」紛れもなく女房の寝呆け声です。私は読書を止めて弁解成功の勝利感に酔い乍ら、出窓に鎮座してる薄汚れた炊事用の七輪の隙間から見えるあくまでも若い筑紫野の空にしばし見入ってたことでした。

銀波躍る玄海灘を渡って吹いて来る甘い^{そよぜ}微風は饑えた古畳の匂いを伴って、明日の米にも事欠く貧乏医学生の心に、人生を生き抜く貧欲な迄の情念をかきたてて呉れる様でした。

本年二月、機会があって博多を訪れました。実はその月予定の分娩が1件も無かったからですが、博多駅前に立って周囲を眺めますと、そこには都心と余り違わぬ無味乾燥な散文的な高層ビルが林立しビルの谷間を沢山のタクシーやバスが流れ、そして多勢の人の波がありました。最早昔懐かしい市電の停留所は跡形も無く、想い出の古戦場の古寺もきっと何処かに移転して了ったことでしょう。情緒豊かだった当時の博多駅界隈は私にとって白日夢と化して了ったのでした。「少年老ひ易く学成り難し。」中学の漢文の時間には何等実感の湧かなかった先哲の言が今ひしひしと胸に迫って来る想いであります。

＊ ＊ ＊

B O O T

松 本 正 規

あなたを選んだのは私です。選んだことは、間違っていないかと思いません。何故なら今もあなたを大事に、大切にしているから。人は家柄を尊びます。私も人並に家柄を尊びたいと思いません。そんなこと、ドオでもいゝなんて思いません。あなたと初めて対面したとき、私はドキッとしたんです。嘘ではありません。そのときズーッと私の傍に居て欲しいな^ぁと思いました。たとえ分相応でも傍に居て欲しいと思いました。この世の中

で、好きになる人との出会い程ドキョーとする事はないと思いません。掌をまさぐりながら、私はゾーッとあなたを見つめてばかりいたんです。これは本心です。そしてあなたと私の交際が始まったんです。あなたは冷たかった。あなたは私を知ろうともせず無言でした。私だけが一方的にあなたを知ろうと努めました。私はあなたが好きです。頬ずりしたくなるほど好きです。あなたの感触は、しっとり、ヌメーッとする様な、握ったときの

適度の抵抗感、私は一瞬うっとりとしてしまいました。このまゝずっと私と付き合ってくださいと、そのとき云いました。いくら好きな人でも、三日も続けてヒトツになっていると、甘ズッパイ臭いがしてくると聞いてます。ソォなっては嫌です。だから私は時々浮気をします。浮気をします。これは理解して欲しいと思います。あなたが大事だから、そうするんです。男のエゴだなど思わないで下さい。ケチな野郎など云わないで下さい。聞いて下さい。実はあなたを選ぶ前に、私はドキーンとさせられる様な人が、何人か居りました。その人達は、しばらく私と一緒に居りましたが、なんとなく一緒にいる気がなくて、汚れないうちに、他の人に交際してもらいました。未だ綺麗なうちに。でもあなたはもう駄目です。すっかり私の臭いがシミツイチャッタから。そんなあなたを、誰かに上げるなんて、その人に失礼だし、そんなことはしません。あなたと私の交際はそんな軽薄なものじゃないはずです。欲しいと問われても嫌です。駄目です。解ってください。決してお世辞でもなんでも無いんです。あなたを色んな人の前に晒すのは、余り好きじゃないんです。私が選んで、私の身体の一部になり、私の汗と臭いが泌みついているあなたを、私が手離す積りは毛頭ありません。むしろシワ——にしてしまって申し訳ないと思っている位です。本当に知り合ってから何年経ったのかなあ。あなたの名前は、私の脂で、スリへって、私の足の裏が吸い込んで、キラキラ脂ぎって、臭っている……。

重かった。痛かった。窮屈だったと言もあなたは愚痴をいわなかった。我慢強いねえあなたは。あなたのヒールカップが、私の足をやわらかく包んでくれたお蔭で、マメツ出なかった。私の足がすべる様に、あなたの中に入り込み、スポ抜けてもなかった。私とあなたがフィットしなかつ

たら………。今日という日はなかったろう。こんなにも私を、守ってくれたあなたに心から感謝したい。君の名は、タニノ・クリスティー。

私がルーズフィットのブーツを穿きたがっていたのを知ってるでしょう。的場・郷原騎手が穿いているあの靴です。昨年念願かなって驚喜したのも御存知でしょう。人は靴を持っているから乗馬を習ったらと言う。然し、その肥満体では無理難題だ。馬は驚いて動かないだろう。減量しなくちゃ無理ですよ。と云われたのをあなたは何も言わず冷たい視線を私に向けていた。私は懸命に減量に挑戦した。好きな鰻も食べず、ドラヤキを食べたい、ステーキを食べたい。然し減量しなくては、菜食主義のためか、地球が廻っている様になって来た。メニエルになってしまったか。所詮無理だった。今も実現出来ず、あなたも、他の人達も笑っている。人は云う、馬に蹴落とされないだけでも幸せ。今頃大腿骨折で診療中止。嘲笑って下さい。

クレーブラバーの底のデザートブーツを穿いて、タラノメ取りに行きたい。完全装備をして出掛けようと思っても誰もさそってくれない。来年からヒョコヒョコ一人で出掛けて、ガシャ、ガシャ取られては、タラノ木も可哀想。だから連れてゆかない。現在何も彼も吉と出ない。四面楚歌だ。人は悪口をたゞく。あなたや、あなたの友達をそんなに集めて靴屋でも開くのかと。いゝんです。何を云われても。私はあなたと、あなた達と一緒にいたいんです。あなたは穿かせるためにあり、穿いてもらうためにあり、歩くためにあるんだもの。私はこれからあなたとあなた達と交際を続けてゆく。今迄より以上に。あなた達のために私は今日も、明日も働かなくては、いや働きます。人は私を変わり者という。いゝんですあなたさえ私の傍に居てくれれば……。

畏

友

W. O. 生

「雀百まで」と云う言葉があるが、いくつになっても我が身勝手には呆れるばかりである。

どうも自分の物指でしか人様を測れない。この

物指の使い方にも二通りあって、他人にこう云う事をされて嬉しかったから自分もしよう云う前向きな考え方と、他人にこうされて嫌だったから

他人様にもすまいと云う消極的な生き方とである。

私としては後者の方で生きているつもりであったが、人間十人十色で全く逆にとられる場合だってある。だとすれば沈黙しかない。だまっただけはこの世は通れない。やはり漱石ならずとも「とにかくこの世は住みにくい」ものなのだろうか。などと若い頃は考えたものだが、今はなにか開き直って生きている様な気がする。

最近「知的生活の方法」(渡部昇一著)と云う本を通読して、あまり痛い所を突かれるので只々表面した。もっとも著者によれば面白い本と云うものは通読するのはけしからぬらしい。何度でも徹底的に読みこむのだそうだ。その一部を転記して見るところである。

英語には「知的正直」と云う言葉がある。知的正直と云うのは簡単に言えばわからないのにわかったふりをしないと云う事につきるのである。本当にわかったつもりでいたのにそれがまちがいであったと云う事はある。それはあてずっぽうのまちがいと違うから、そう云うまちがいなら、まちがうたびに確実に進歩する。しかし傍から見ていたのでは、あてずっぽうでまちがったのかほんとうにそうだと確信してまちがったのか、その辺の区別がつかないのである。その区別がつくものは自分だけと云う事になる。そこで「己に対して忠実なれ」と云うシェイクス

ピアの忠告が生きてくるのである。

私も沢山の立派な先輩や同僚に御交誼を願っているのであるが、中でも特に親しくしていただいている二人の先生がある。長友 X先生とY先生である。まさに知的正直を地で行くお二方である。お二人の物の考え方、或は世の処し方を見ていると実に爽快である。旧制高校或は旧制予科の学生時代のように、その発想は誠に純粹である。「うら」がないのである。

しかし両先生はその純粹さを発酵させ、蒸留させ上等のウイスキーの様にまろやかな舌ざわりで人に接するのである。そしてあまり物事にこだわらない「さわやかさん」なのである。

私共は月一度「夜の学会」を持つ事にしているのだが、今夜はすし屋にしようかと私が云えば、そうしよう、と心よく賛同してくれる。X先生はステーキがよかったのかも知れないし、Y先生は中華料理がよかったのかも知れない。やはり私の身勝手が出てしまうのである。

よく勉強する両先生は何と、すし屋のカウンターでレントゲンフィルム、心電図の読影を始めるのである。「よく遊びよく遊ぶ」年上の私はいつもいつも教えられるばかりである。

月一度の定例会は最近では二度となり三度となりつつある。こんどこそは両先生の御意見を伺ってと云う女房の忠告もどこ迄守る事が出来るやら困った中年ではある。

西多摩医師会臨時総会

昭和53年5月20日

於 西多摩医師会館

議長団着席、議長挨拶にて、議事進行につき出席者の協力を依頼される。

総務より総会成立するための出席者数、委任状受領数が報告さる。

会長より開会の挨拶があり。

議長より議事録署名人の選出依頼あるも、議長一任の声にて、植田稔先生、波田野洋夫先生を指名され、議題に入る。

議題1. 昭和52会計年度一般会計歳入歳出決算につき承認を求むる件

江本経理部長より説明があり(資料は全医療機関配布済)質問・意見等なく、石森監事より監

査結果に異常のない事の報告があり、挙手多数にて承認可決した。

議題2. 昭和52年度下記特別会計の決算につき承認を求むる件

1. 会館環境整備特別会計
2. 乳児健診事業特別会計
3. 国保講習事務委託費特別会計
4. 都医・日医会費徴収特別会計

及び、昭和52年度別途保管金(資料配布済)

以上につき江本部長より説明あり、質問・意見なく承認可決された。

議題3. 6・9ヶ月児健診事業の今後につき承認

を求むる件（継続審議案件）
執行部案が下記の如く示された。

6・9ヶ月児健診事業の今後については、仮称「西多摩乳児健康診査医会」を設置し、運営するものとする。

- (1) 任意自由参加で、各自治体毎に集団方式で行ない、地域医療活動の一環とする。
- (2) 諸経費を支払った後の剰余金については、結論が出るまで上記医会が「預り金」として保管するものとする。

（付記）

この会は、診査活動に参加する会員をもって構成するものとする。

これについていろいろ質疑され、続いて近藤肇会員より次記の如く詳細なる私案が提示された。

6・9ヶ月児健診事業の今後に関する件
議案第一 従来行って来た西多摩医師会の6・9ヶ月児健診事業は昭和53年3月31日をもって打ち切り、同年4月1日にさかのほり西多摩医師会6・9ヶ月児健診委員会を設置して、その管理運営の下に受施する。

議案第二 西多摩医師会6・9ヶ月児健診委員会による健診の実施ならびに管理運営については別に定める西多摩医師会6・9ヶ月児健診委員会規則による。

議案第三 西多摩医師会6・9ヶ月児健診委員会規則を以下の如く定める。

- 1.（名称）この会は西多摩医師会6・9ヶ月児健診委員会と称す。
- 2.（目的）この会は東京都において行う6・9ヶ月児健診を西多摩医師会会員が共同して実施するための事業を取り扱うことを目的とする。
- 3.（参加）この健診に参加を希望する西多摩医師会会員は、この委員会に登録しなければならない。但し口頭申込または承諾により登録にかえることができる。
- 4.（実施場所）この健診の実施場所は各ブロックにおいて定め、夫々のブロックに属する参加会員がこれに当たる。
- 5.（運営）この健診の管理運営のため次の役員を登録会員の中から選出する。

委員長 1名 副委員長 1名

委員 若干名（庶務、会計、監事ほかを担当）但し委員のうち半数は登録会員である西多摩医師会役員のうちから選出する。

- 6.（分配金）この健診による収益金は年度毎に原則として参加会員の担当回数による比例配分によって、個人別分配金を定める。但しこの事業継続中は分配金の支払いを行わない。
 - 7.（臨時償還）前項の規定にかかわらず参加会員の2/3以上の同意を得た場合には、分配金の一部または全部を臨時償還することができる。
 - 8.（加入及び辞退）この健診事業継続中において、中途加入及び中途辞退をなすことができる。中途辞退者は前々項の規定にかかわらず、年度末に分配金を受け取ることができる。
 - 9.（手当）参加会員は健診担当の都度、委員会の定むるところにより手当の支給をうけることができる。
 - 10.（事業報告）委員長は毎年3月31日現在で事業の概要と個人別分配金額を登録会員に報告し、その承認を求めなければならない。
 - 11.（廃止）この事業を廃止しようとするときは、登録会員の半数以上の承認がなければならない。
 - 12.（分配金の償還）この事業を廃止するときには参加会員に対して分配金の全部を償還しなければならない。
- 「付則」1. この事業の開始は昭和53年4月にさかのほり、昭和53年3月31日現在の剰余金の処分は西多摩医師会理事会において決定する。
2. この委員会の当初役員は西多摩医師会会長が指名するものとする。

この近藤私案の内容及び執行部案との関連につき質疑されたが、近藤先生が皆様の参考になればと思つて提出した私案であるとの御意見によって、結局総会では執行部案通り承認された。

以上にて臨時総会議案は全て承認され終了した。議長降壇の後に高水会長司会にて西多摩杏林納税組合

西多摩医師互助会
西多摩医師政治連盟
の総会が開かれ、夫々の決算報告(資料配布済)
がなされ了承された。 以上

理事会報告

理事会 4月24日

報告事項に入る前に箱崎理事より、理事会開催中、議事録書記として事務職員使用について、今迄通り継続したい旨の提案があり全員賛成し議事に入る。

報告事項

① 地区医師会長協議会報告(会長)

1. 叙勲等の取り扱いについて

春秋の一般叙勲は一期前に、都知事表彰は4ヶ月前に、厚生大臣表彰は12月末迄に書類を出して下さい。

2. 昭和53年度定期予防接種の実施について

松原理事より予防接種のしおりが配布される事と、麻疹の予防接種は秋頃より始まるのではないかとの報告有り。

3. 昭和53年度がん無料健康相談事業について

4. 昭和53年度第9回全国学校保健学校医大会について

9月22日 花巻市文化会館にて開催される。

5. 昭和53年度都職員循環器系検査(第1次検診)の委託について

西多摩地区は対象外

6. 連休及びストライキに伴う血液対策について

7. 生保死亡診断書料の改訂について

1件3,000円が53年4月1日より3,500円に改訂された。これに合わせて当医師会の料金表も検討されたい。

8. 血液製剤の価格改訂について

9. 老人医療費助成制度における介助手数料の改訂について

請求1件につき160円(従来130円)を本年3月診療分から実施される。

10. 学術講演会開催について

11. 昭和53年度研修事業の実施及び受講者の募集について

12. 医療資金融資等の金利引き下げについて

② 6・9ヶ月乳児健診問題 各ブロックの状況について

各ブロック長の報告があり、三地区の意見を取りまとめて理事会の統一見解を作るとする。

③ 各種委員会委員の名簿について

国保指導整備委員

松本正規・森 和胤・宮地 誠・波田野洋夫
小林康光・西村邦康・箱崎 淳・清水章三郎
土田守一・中林敬一・三枝 進・甲斐原章一
野村 脩・百瀬政雄・高木 直・川崎健一郎
秋山静夫・植田 稔・葉山 侃・鈴木 修

社保指導整備委員

中村 武・大嶽栄二・福島大寿・宮川栄次
蓮沼 孝・市原 靖・速水完一・丸茂三千穂
吉野住雄・足立卓三・菱山正治・平林信隆
桂木 真・今川 武・杉本 一・菅井義久

事故対策委員

松原貞一・箱崎 淳・速水完一・矢ヶ崎久雄
野村 脩・大塚 渉・葉山 侃・高木直二郎
杉本 一

休日医療委員会

宮川栄次・松原貞一・大嶽栄二・木野村幸彦
土田守一・吉野住雄・速水完一・米山秀雄
大塚 渉・鈴木 修

地域医療施設計画委員会

高水武夫・瀬戸岡進・内山 大・福島大寿
速水完一・今川 武

地域医療対策委員会

西村邦康・松原貞一・大嶽栄二・箱崎 淳
江本虎雄・吉野住雄・堀田洋夫・中村敬一
植田 稔・鈴木 修・近藤友好

会報編集委員会

松原貞一・埴 次郎・道又正達・土田守一
足立卓三・堀田洋夫・植田 稔・米山秀雄
桂木 真・川崎健一郎

税務研究委員会

西村邦康・箱崎 淳・百瀬政雄・矢ヶ崎久雄
中林敬一・吉野住雄・近藤友好・大塚 渉
今川 武

学校医部委員会

大嶽栄二・島田芳明・井上富美・松田三樹雄
野村 脩・吉野住雄・植田 稔・川崎健一郎
杉本 一

学術部委員会

東吉男・市原靖・葉山侃・鈴木修・杉本一
小林康光・平岡克彦・吉野住雄・松田三樹雄
小沢昌彦・堀田洋夫・大島大知・木野村幸彦
菅井義久・大久保憲二・清水章三郎・大塚渉
「地域医療施設計画委員会というのは適正配置
委員会の事ですか」

「その通りです」(会長)

「学校医部委員会に学校医部の部長が入っていないのはおかしくはないか」

「学校医部が委員会を開いてくれという事で、部の下に所属しているのだから、部長や理事が入らなくてもよいと思うが」

「学校医部の理事が入らない方が、何にもとらわれずに一般の会員に検討してもらおうという主旨ですからこれでよいのではないか」

「事故対策委員会という名前は昨年地域医療医事問題研究会としたのではなかったですか」

「都医の事故対策委員会とのつながりもあるので、このようにしておいて頂きたいが、名称はこのままでどうでしょうか」(会長)

賛成多数

- ④ 東京都休日診療(特に準夜時間帯)について
宮川理事より説明 実施時期は53年10月よりとの都医の要望があり、規模は区市町村に各1ヶ所とする。但し人口の少ない所に1ヶ所作るといのはおかしいので、数ヶ町村が合わせてやったらよいだろうという説明がありました。診療時間は午後5時～10時で、今迄の休日診療の延長と考え、午後10時以後は救急とみなすとの内容ですが、各医師会と市町村との折衝が必容で、その規模・時間・委託費についても問題がありもう少し検討する必要があるようです。」

- ⑤ 地区医師会社保連絡委員会の報告
西村理事 保険の指導調査はこれまで都医でやっていたが、今後は都医から地区医師会へ要請があって地区医師会で指導し、その指導報告書を都医へ出すという事になった。

- ⑥ 三多摩庶務担当理事連絡会
内山副会長 ①他地区医師会の病院部会の現状と設立目的、活動状況について。②診断書料金等慣行料金表の問題で、西多摩のものが文書料が一番安い。③休日準夜診療問題で各地区の態度は大抵協力する傾向だが、強く反対している所もある。④防災契約の出送料について、西

多摩のものは都医のものよりも安いし、今年より上がったとの事なので、当医師会でも今年から新たに契約し直さなければならぬ。

会長 慣行料金表は早急に決めなければならぬので、他地区のものを参考にして総務で案を作って下さい。

協議事項

- ① 整備会の日程及び時間帯について

西村理事説明 請求書の提出が8日に変更となり、8日が休日の場合には前日に行きます。時間は1時から2時迄と決め、社保は速水理事、国保は西村理事、苦情処理には川崎理事を担当責任者と致したい。

全員異議なし。

- ② 病院部の新設について

会長 開業医と病院とでは何かと性質が違っておりますし、他医師会にも病院部というのがありますし、この病院部で救急問題を担当している所が多いようです。各病院の医師間の横の連絡が現在ないようなのでここに病院部というものを新設して病院相互の間で、情報とか連絡を私し合い、病院経営の合理化とか医療従事者の労務管理についてもそこで議論して頂き、又は救急医療体制の整備に関する事もやって頂くとか、いろいろな意味で病院部或いは委員会を作ったらと思う次第です。

「病院と名のつくものは全部ですか」

「そうです」

「公的病院と私的病院との間では全ての面で違っておりますし、救急医療問題が主体ならば、救急部というものがあればよいので、病院部の新設は必要がないと思われまます」

「他の地区では病院部はどの位あるのでしょうか、又どのような仕事をしているのですか」

「田無以外の大部分の医師会に設けられているようですが、あまり活発な活動をしている所は少ないようでした」

「業務連絡とか人事労務管理等は公的病院と私的病院とでは全く違って、情報交換しても何ら意味はありませんし、救急問題にしても何も病院部を作ってやる必要もありません。又西多摩内には精神病院も多く、一般科病院と一緒に救急問題を作らなければ病院側が医師会に協力しないかというところではなく、現

に理事が出て、協力して行こうという気持ちをもっておりますので、病院部が必要とは思えません」

会長 「いろいろ多くの御意見をお聞きしましたが、病院の先生方も理事として出ておられ、医師会の事業に全面的に協力してくれると言われているし、無理に病院部の必要もなく、当分は作らないと思われる方は挙手をお願いします」

挙手多数

③ 各種委員会の管掌別について

ここに挙げられている委員会のうちどれが会長諮問の委員会で、どれが各部の下にある委員会なのか分かりません。又夫々名前も全て委員会という名になっていて変ではないでしょうか。会長諮問委員会は

1. 事故対策委員会
2. 休日医療委員会
3. 地域医療施設計画委員会
4. 地域医療対策委員会

会報編集委員会は広報部、税務研究委員会は福祉部、学校医部委員会は学校医部、学術部委員会は学術部に所属しています。

「委員会という名前は諮問委員会についてであって、他の委員会と名のついているものは全部部員とすべきではないでしょうか」

「委員会の管掌及び名称については役員協議会で決める事にしましょう」

④ 臨時総会の日程について

5月20日（土）の2時からと決めます。

また、理事会は5月10日に臨時理事会、5月24日に定時理事会を予定します。

⑤ その他

内山副会長提案 全会員の旅行を行いたいと思いますがどうでしょうか。

賛成多数にて福祉部にこの件を一任する。

会長が4月26日より旅行にて不在となるため、瀬戸岡副会長に会長代行をお願いする。

以上

臨時理事会 5月10日

協議事項

1. 各種委員会の管掌と名称について

1) 会長諮問委員会

- ① 事故対策委員会

② 休日医療委員会

③ 地域医療施設計画委員会

④ 地域医療対策委員会

2) 広報部管掌……会報編集部会

3) 福祉部管掌……税務研究部会

4) 学校医部管掌……学校医部会

5) 学術部管掌……学術部会

※ただし委嘱状は〇〇部会委員という名称で委嘱する。

追加6) 保険部管掌……社保・国保整備会

2. 6・9ヶ月児健診の今後の問題について

各ブロック長より出された書類をもとにして、次のような「理事会の統一見解」の総務部案を作成した。

「今後の6・9ヶ月乳健については、現行の形式で継続する。但し、諸経費を支払った後の剰余金については委員会を設置し、種々討議の上結論が出るまで預り金として西多摩医師会において保管することとする。」

附1) 委員会は会長諮問とする。

- 2) 遅くとも10月末日までに答申を受け、理事会はこれに関する臨時総会の議を経て施行することとする。

上記文の中の「現行の形式」という部分についても「自由参加による集団方式」とした方がよいとか、多くの意見が述べられたが、臨時総会での理事会の統一見解としては結局総務部案のまま提出し質議をする事に決める。

3. 昭和52年度歳入・歳出決算書（総会提出議案）江本理事より報告（資料当日配布）

一般会計の他に、会館環境整備特別会計決算、乳児健診決算及び国保講習事務委託費特別会計、都医・日医会費徴収特別会計の報告を行い、会計監査を石盛監事より監査報告をされた後に、西多摩医師会政治連盟特別会計、西多摩杏林納税貯蓄組合特別会計、西多摩医師会互助会会計報告を臨時総会にて行う事を決定する。

4. その他

①医師会報4月号での近藤肇先生の「総会物言わざる弁」の中に執行部の見解を求められている件につき、定款改正委員会の委員長であった川崎理事の説明があり、次回の理事会にその原稿を作って提出してもらい、検討した後で6月号の会報に載せる事にする。

②福島理事より学校医部報告

永らく懸案であった私立幼稚園手当の問題も瀬戸岡副会長と今川理事の御骨折りによる調停があり、5月19日に青梅市長室にて会合をもち協議する事となった。

相方共に妥協しうる最低の線を考えておかねばならないので、①案として基礎額を6万円とし園児100名を越える場合は超過1名に対して400円を追加する。②案としては基礎額7万円とし超過1名に対し300円とする。二つの案を持って行きたいと思っている。

全員了承

③西村理事より、個別指導をうける医療機関の

うち、大した事のないものを地区医師会で指導を行う事になったが、それに関して整備をよくしてほしいとの要望がありました。国保の場合には内容にタッチしてもよいとなっておりますが、社保の場合も内容に触れるようですが、病名もれなどを整備した方がよいのではないかという事でありました。そこで、今度の総会で提示し会員の皆様にて承してもらったかと考えますがどうでしょうか。

「その程度のことは社保の整備で今迄もやっていた事であるが、それを明確にしておきたいと思う。無断でやってしまうとなると問題が多いので」

「総会で問題にする必要はなく、保険部の通知を出せばよいのではないか」

全員了承

近藤(肇)先生への回答

会報第67号(53年4月)紙上に於て、回答を求められた事項に付いてお答え致します。

[1] 医道審議会委員の定員は9名と告示したのは施行細則に明示なく違法である。

[回答] 定款第29条第2項に、委員の数は9名乃至12名と規定しており、選挙に際しては、その範囲内で理事会がその数を決めれば良い訳で、毎回そのようにしているのが違法とは思われません。

[2] 投票において、副会長2名監事3名の連記は、いずれもすべて細則第42条及び同第43条(4)により無効である。

[回答] 細則第42条で規定した「定数内連記」とは、慣例として定数から1名までと理解してのことですので、この点については違法とは思われません。ただし、43条(4)は、表現に不備な点があり、この点については、後日検討致します。ご指摘ありがとうございます。

しかしながら、総会の席上では議長以下出席者全員が、定数以内は有効と理解していたことですので、その選挙は無効とは考えられません。従いまして、[3]副会長及び監事の当選人決定も無効であるとは考えられません。

[4] 立候補辞退禁止の問題について

[回答] 候補者の数が、定数を超過している場合は、選挙を行えば良い訳で、別に問題は無いのですが、その数が定数に満たない場合にはいろいろと混乱を来します。細則第54条は、「定数割れ」を防止する目的で制定されたもので、その趣旨は制定当時から現在も全く変わりはないものと理解しております。従いまして、「禁止規定の死文化」ということはあり得ないことと考えます。

(参考) 細則第54条 候補者は、やむを得ない事由のない限り、候補者たることを辞退することができない。

追記 先生の玉稿を拝見したのが、5月8日でしたので、かくも回答が遅れた次第です。なにとぞご寛容の程お願い致します。

保険部だより

本年度から職務分担及び業務内容が一部変更しましたのでお知らせいたします。

A) 職務分担

- | | |
|-----------------|------|
| 1) 社保担当(都医との連絡) | 速水理事 |
| 2) 国保担当() | 西村理事 |
| 3) 苦情処理担当 | 川崎理事 |

苦情処理は本年度から保険部業務内容の充実という事で、新たに設けたものです。日常数多くある保険に関する疑義や不満・意見をお聞きし、納得のいく保険診療に役立てたいと考えています。何かそれに関する事項がございましたら、医師会事務所内保険部苦情処理に、或は直接「日の出診療所」川崎先生に連絡して下さい。

TEL 0425 (97) 0555

西多摩医師会

2月分

B) 社保・国保整備会 委員長 西村理事
社保整備会(委員長 速水理事)

速水・蓮沼・宮川 各理事

国保整備会(委員長 西村理事)

西村・川崎・箱崎 各理事

C) 会員の皆様へお願い

1) 明細書の提出 すでに連絡してありますように、整備会の日が変更になり、毎月8日になりました。レセプトは8日の正午までに必ず医師会事務所までとどけて下さい。お忙しいところ貴重な時間を割いて整備していただく先生方の業務が円滑に行われるよう、重ねて時間厳守をお願いいたします。(ただし10月は8日が日曜日ですから7日となります)

2) 明細書作成責任者の在宅 8日の午後は整備会から各先生方の所へTELする事がありますから、レセプトの判る方が在宅していただけるよう御配慮お願いいたします。

3) 返戻件数 最近本医師会分の社保基金からの返戻件数が増加しています。提出の際もう一度、各自再点検をして下さい。ちなみに本年2月分の返戻件数表をのせます。(西村)

診療報酬明細書返戻状況

返 戻 理 由	医科(乙表)件数
1. 記号番号不備不明および保険者名(符号)不一致のもの	117
2. 国保・国鉄等基金と契約していないもの	4
3. 生年および患者名不備あるいは記載ないもの	16
4. 傷病名不備あるいは記載ないもの	6
5. 診療開始日・日数および転帰不明あるいは記載ないもの	10
6. 日戻健保で給付期間の満了したもの	0
7. 初診・負担金・再診および往診料について不備不明のもの	2
8. 投薬の場合薬名・用量・回数等が不備あるいは記載ないもの	17
9. 注射の場合薬名・用量・回数等が不備あるいは記載ないもの	1
10. 投薬・注射・X線で点数算出根拠の不明なもの	3
11. 処置および手術で内容の不備なもの	3
12. 検査で検査名・回数・内訳の不備なもの	6
13. 診療内容と摘要欄記入事項とが不一致のもの	0
14. 診療内容および方針の説明を要するもの	24
15. 上記事項に該当しない不備・不明のもの	6
計	215

談話室

ヘレンさんが好きになった

堤 次 雄

或る日、女房の友人がヘレンさんと云うアメリカ婦人を伴って来た。ヘレンさんは細っそりして小柄な中々の美人だった。彼女は三つ指について、「今日は、おじゃましています」と日本語で挨拶したのは驚いた。喋り方のぎこちなさが愛嬌があり却って魅力的であった。

何でもハーバート大で中国文学を専攻し、日本文学にも興味を持ち源氏物語を読んだと云うから日本語がうまいのはうなづけた。

私も仲間に入り少し話したが、アメリカのドクターは診る患者も少なく時間的な余裕を持ち、長期の学会出張等が出て豊かな生活を知っている彼女の目には私が日本のドクターは一日働きづめ

でないと生活できないと云っても首をかしげるばかりで、彼女にはわからない様だった。

彼女にしても1ヶ月の休みを利用して東南アジア、日本を廻っているわけで、一週後には物理学者である旦那が休暇で東京に来る。日本、台湾を案内するとの事で時間の余裕を持たない我々開業医にとっては全く羨ましい話である。

健保改悪法適用となり、税の特例もなくなり、我々は八方ふさがりだ。彼女達の様な生活は我々には夢の又夢である。

話は別だけど、ヘレンさんを間近に見た時、私はアメリカにもこんな美人がおるのかと思いましたね。昔の日本婦人を見る様にしとやかで知性が

感じられ、又、アメリカ人的な陽気さも混じっていて魅力があり、すっかり惚れましたよ。

こゝで有名な木崎国嘉ドクターの話の借りますと、女性には二つ型がある。

一つの型はオードリ・ヘップバーンの様な細身で頭が小さく、面長、オッパイ小さく湯タンポ的胸で尻も小さい。性質は内向的で知的感受性強くセンスが良くヒザ上二十糎なんかうまく着こなし、ややお高くとまるが男性には魅力的にみられる事もある。

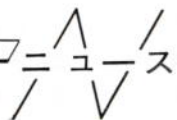
もう一つは、ソフィア・ローレン、M・モンロ

一の型で、オッパイとお尻が大きく、出っちり鳩胸、陽気でお喋り、長電話・長メン・長トイレ、が大好きで、精神活動の大部分が感情で何もかも好き嫌いど割り切る。この二型があるそうだ。

私は細っそり美人のヘレンさんも好きだが二型のM・モンロー型も求めたい。大好きだ。

「アンタはもう何の資格もないのよ、何云ってんのさ」と女房の声に「ハッ」と我に返り、いじける。

二つを兼ねそなえた奥様を持っておられる幸せな方もおられましような。



宮地先生遂に剣道八段位をとる

去る五月七日、京都武徳殿において、我が医師会が誇る剣士、宮地 誠先生（羽村町）は、日本剣道連盟教士八段の審査に合格された。先生は、松江高校で既に四段、岡山医大で五段をとられ、今回の審査は昭和34年七段位をとられて以来のこと、苦節19年精進潔斎努力の甲斐あって、この度目出たく千数百人の受験者の中から僅か10数人の合格者としての栄冠をかち得たわけである。八段位は剣道を志す一般人としては、最高の段位であるときく。全国で130人程度、日本医師会には2人であるといわれる。この快挙は豈先生独りの名誉にとどまらず、広く西多摩医師会全体の誇りでもある。願わくば先生、更に研鑽を重ね剣の道の奥義を極められ、ひいては日本全国津々浦々に我が西多摩医師会の名を高らしめられんことを!!



医師会日誌

第5回 西医ゴルフ研修会 兼第4回 狛江医師会対抗戦

医療機関数 139 病院 120
 診療所 19
 会員数 216 A会員 132
 B会員 84

とき 53・5・21(日)
 ところ 朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
 天気 はれ

記

今回は、狛江医師会の当番で昨年関東オープンが行われた朝霧ジャンボリーの「甲斐コース」と「駿河コース」で、総勢23名によって技を競い合った。

先ず個人戦では、杉本先生が10アンダーという驚異的スコアで優勝、準優勝は4アンダーで鈴木先生、3位は3アンダーで堤先生と、上位3名は西多摩医師会で占めてしまった。また、ネット上位6名による対抗戦の結果は、21打差で西多摩医師会の連続優勝になってしまった。(狛江の先生方には大変申し訳なく、心苦しく思っております。次回は、ぜひ頑張ってください。)なお、パーティーは、席を替えて河口湖町の「とみふじ」という、うなぎのおいしい「すしや」で行い、席上参加者全員で合議の上、対抗戦用の修正ハンデを決め、楽しい語らいのひと時を過ごした後、それぞれ帰途についた。なお、次回の対抗戦は、11月19日(日)高麗川C.C.で行うことも決定した。

おわりに、狛江医師会の先生方の心暖まるおもてなしに深甚の謝意を表します。(川崎)

会議

- 5月8日 総務・経理部会
- 10日 理事会
- 12日 会報委員会
- 16日 公衆衛生部会
- 17日 総務部会
- 20日 臨時総会
- 22日 会報編集会議
- 23日 学術部会
- 24日 理事会

講演会・その他

- 5月8日 整備会
- 10日 法律相談
- 16日 東母支部総会
- 23日 奇術部会

役員出張

- 5月9日 都医公衆衛生部連絡会
- 19日 救急医療についての懇談会(三多摩)
- " 都医地区会長会

会員通知

- 家族従業員慰安観劇会案内
- 保険請求書提出日の変更について
- 第10回産業医学講習会の開催について
- 予防接種の手引
- 会報4月号
- 53年度第1回臨時総会開催案内(資料添付)
- 会報5月号

氏名	所属	甲斐コース	駿河コース	グロス	H C P	ネット	ラック	対抗戦用デ
松岡	狛江	41	57	98	16	82	20	17
藤田	"	56	49	105	27	78	12	27
宮地	西多摩	44	53	97	15	82	19	16
川崎	"	47	56	103	30	73	5	27
岩瀬	狛江	47	42	89	15	74	7	14
川島	"	53	56	109	33	76	11	33
江本	西多摩	45	52	97	13	84	B.B	15
杉本	"	48	44	92	30	62	優	20
近藤(岡)	狛江	45	51	96	13	83	21	13
青井	"	52	53	105	33	72	4	33
高水	西多摩	54	50	104	22	82	18	22

波田野	西多摩	54	54	108	24	84	23	27
吉田	狛江	60	52	112	36	76	10	33
中村	西多摩	46	44	90	15	75	8	15
鈴木	"	44	52	96	28	68	準優	24
藤川	狛江	47	48	95	20	75	9	20
沖	"	51	53	104	24	80	15	26
内山	西多摩	50	46	96	17	79	14	15
今川	"	51	52	103	25	78	13	27
山口	狛江	54	49	103	23	80	16	23
近藤田	"	48	57	105	32	73	6	32
松原	西多摩	49	56	105	24	81	17	27
堤	"	50	48	98	29	69	3	26

※ベスグロは、ただ一人90を切った狛江医師会の岩瀬先生でした。(グロス 89)

あ と が き

戸倉診療所 桂木 真

目にしみる青葉の季節を迎えながら、このところ肌寒かったり、やゝむし暑かったり、なんとなくうとうとし日が続いている。

一方、国内・国外の情勢を眺めると、これも亦、お天気同様、決してすっきりしたものとは云えないようである。混沌として、「どこかが狂っているのではないか」と思わせる世相。——これは私のみの単なる思い過ごしであろうか？

人口過剰・食糧不足・エネルギー資源の枯かづという人類の存亡に係わる根本的な諸問題。そしてこれと関連して、老令化社会・高学歴社会・就職難・失業・公害など実に多くの問題が好むと否とにかゝわらず、われわれの頭上に重くのしかかっている。しかもこれ等はいずれも早急な解決を迫っているのである。

ところが私達の周辺をみると、殆どの人々がこれ等の問題とは全く関係ない、若しくは係わりたくない、といった姿勢で生活しているように見受けられる。

これは極言すれば、自分達が快適に暮らして行くための環境に対する要求、つまり権利は果てしなく主張するが、それをつくり出すことへの努力や協力、即ち義務は少しでも廻避しようとしてい

ることにほかならない。

文明・文化の爛熟に到達した人類は、この先一体何に向かって進もうとしているのであろうか？ 些か悲憤こゝろ慨めいて来たが、だからと云って、さし当たって適当な解決策が簡単に見つかるわけでもない。

現実それぞれに追われている身であってみれば、少しでもこれらのことを忘れ、日常生活の中に逃避するほか、ひとときの心の平穩すら求められない、というのが偽らざる実感である。

——これこそ「エゴ」そのものである、と知りつつも。——

× × × × × ×

編集後記を書くつもりなのに、つい筆が滑って固苦しい感想文になってしまいました。御容赦を……。

先日委員会の席で討議の結果、今後匿名投稿は原則として御遠慮願うように決めました。これについては色々御意見や異論もあろうかと存じますが、よろしく御協力の上、どしどし原稿をお寄せ下さるようお願いいたします。もう一つ、会員には新しい先生もおられるので、出来れば、お名前ほか、医療機関名、もしくは地区名を添えていただければ幸いに存じます。併せてお願い致します。

表紙写真説明

秩父多摩国立公園はここから始まる。河原で水とたわむれる子供たち、釣り糸をあやつる人々、高さ36メートルが100メートルと見まがう橋上の人影。深い谷を縫う清冽な流れにかかるこの橋は、けわしさの中にやさしさを感じさせる。(近藤 肇)

昭和53年6月1日発行

発行所 西多摩医師会

東京都青梅市西分3-103

TEL (0428) 23-2171(代)

会報編集委員 川崎健一郎

土田 守一 堤 次雄 植田 稔

松原 貞一 桂木 真 足立 卓三

米山 秀雄 堀田 洋夫 道又 正達

印刷所 マスダ印刷 TEL (0428) 22-3047

Cardioprotective

… ストレスから心臓を保護します。

Trasacor[®]

トラサコールは、 β -受容体遮断作用のほかに、やや穏やかな膜安定化作用と本剤固有の内因性交感神経様作用(Intrinsic Sympathomimetic Activity: ISA)を有する不整脈・狭心症治療剤で、過剰な交感神経系の刺激から心臓を保護します。

新発売



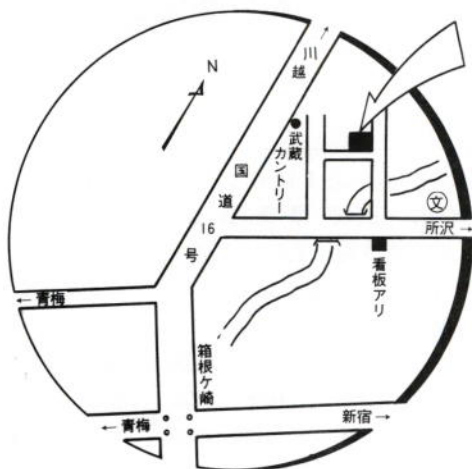
不整脈・狭心症治療剤

トラサコール[®]

錠20mg・40mg CIBA

期待と信頼にこたえて10年!!

検査のことなら **武蔵臨床**へ 電話一本緊急検査に応じます
学校、会社の集検にも御利用下さい



埼玉県登録衛生検査所第12号

武蔵臨床検査所

所長 杉田 富徳

TEL 0429 (64) 2621(代)